

# 日本リハビリテーション 病院・施設協会誌

Japan Association of Rehabilitation Hospital and Institution

193号

2025年1月発行



## ■ 巻頭特集

# リハビリテーション・ケア合同研究大会 山梨 2024

[主催団体シンポジウム1] 新時代に求められる地域リハビリテーションを考える

[特別講演3] 浜村 明德 これからの地域リハビリテーション活動に期待されるもの

■ 委員会報告 認知症支援検討委員会

**ZOOM IN 会員病院・施設** 社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団  
千葉県千葉リハビリテーションセンター



一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

CONTENTS

2 特集

# リハビリテーション・ケア 合同研究大会 山梨 2024



大会長講演 佐藤 吉沖

主催団体シンポジウム1 新時代に求められる地域リハビリテーションを考える

特別講演3 浜村 明德

主催団体企画 調査・検証委員会報告

開催地企画シンポジウム4 介護・医療現場における転倒・転落 ～実情と展望～

主催団体シンポジウム7 日本リハビリテーション看護学会  
栄養から整えるリハ看護 ～スモールステップ～

15 巻頭言

## 地域リハビリテーション再考

菊地 尚久

24 REPORT 地域リハ塾2024 第1回【東京】開催

三谷 祐司

26 連載 病院・施設におけるコーチングの活用  
フィードバックが可能性を広げる

井上 清美

28 トピック 地域における臨床研究のススメ14  
サンプルサイズのお考え方

紙谷 司

30 委員会報告 FROM LEADERS

田中 志子

31 CURRENT TOPICS 厚労省関連ニュース

33 ZOOM IN 会員病院・施設  
社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団  
千葉県千葉リハビリテーションセンター(千葉県)



38 Information

# 地域リハビリテーション 再考



菊地 尚久

日本リハビリテーション病院・施設協会 常務理事  
社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団  
千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長

2018年に地域リハ塾0期生の募集があり、かねてから地域リハビリテーションに興味があったことから当時、我々の施設のセンター長であった吉永勝訓先生にお願いして34名のうち唯一の医師として塾生に応募させていただいた。地域リハのレジェンドの先生方のお話を聞き、その後のグループ活動を通して、リハマインドを深めることができた。

さらにシドニーへの海外研修に参加させていただき、毎晩、研修後のディスカッションを参加者全員で行い、地域リハとはいかにあるべきかについて知見を広げることができた。その後も地域リハ塾の様々な活動を通じて、地域リハを進化させていくことができたと考えている。

私たちの施設は県立のリハビリテーションセンターであり、県の地域リハをまとめていく立場として、県リハビリテーション支援センターとしての活動を行っている。県内に9つある広域リハ支援センターと連携して、さらにこれをサポートする地域リハパートナーとも連携して、地域リハを推進すべく地域の医療機関、保健・福祉施設、市

町村、保健所等の関係機関の連携強化・推進を図っている。ただ都道府県地域リハ支援体制を整備する上で客観的な指標がなく、「事業効果が示しにくい」、「長期的な計画を立てにくい」、「各都道府県による地域差が大きい」という指摘があり、これに関する指標を開発するため、厚労科研による研究を実施するチャンスをいただいた。2年間かけて昨年、活動指標チェックリストを作成し、今後は各都道府県で活用いただけるように広報活動を行っている。

当センターの立場はどうしても間接支援が主体となってしまうし、私の病院管理者としての立場から他の塾生のような直接支援の活動はなかなかできないのであるが、やはり患者さんに密着した地域リハも行いたいと考え、4年前からアウトリーチを進めるために整備した地域支援センターの部門活動として、訪問看護や訪問リハを脊髄損傷、高次脳機能障害、重症心身障害児・者に限定した対象に行うことを考えている。塾長の斉藤会長に引き続き教えていただきながら、私なりの地域リハを進めていきたいと考えている。



**※このページ以降の誌面をご覧ください。場合は、  
当協会への入会が必要です。**

ご入会のお手続きは下記へ



**【入会について】**

<http://rehakyo.jp/about-join>